

千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会だより

広報紙
第 24 号

令和 4 年 9 月 30 日 発行

【発行元】

千葉県障害者就業・生活支援センター
連絡協議会 会長 藤尾 健二

求められるナカポツセンターの今後の役割とは

蝉の鳴き声が秋虫の音色にかわり、令和 4 年度も半期を過ぎました。時の流れの速さを実感すると共に、遅れを取らないよう気を引き締めなければと感じます。

さて、昨年度より我々の関心事であった「障害者就業・生活支援センター」の今後の役割に関する記述を含む、労働政策審議会障害者部会の報告書がこの 6 月に発表されました。9 月 12 日（月）には、この報告書を踏まえ、厚生労働省の小野寺課長から来年度に向けた取組および概算要求の内容についてレクチャーいただきました。主な内容としては以下の点が挙げられました。

1. 雇用の質の向上に向けた事業主の責務の明確化

この中では事業主の責務として「能力開発」を盛り込みたいという話をいただきました。障害者雇用率ビジネスをはじめとした、現在の雇用の質に関する問題に一石を投じる内容になるのではないかと考えられます。

2. 雇用施策と福祉施策の更なる連携強化

アセスメント、人材育成の 2 点が盛り込まれています。人材育成については、現在「基礎的研修」の内容について、作業部会を経て「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」にて作業が進められています。これにより、現在の雇用と福祉双方の知識を基礎とした支援者の育成を図ることとなります。

また、アセスメントについては、障害福祉課が新たな障害福祉サービスとして「就労選択事業」の創設を進めています。現時点では詳細について明らかになっていませんが、実施となると我々支援センターにも少なからず影響があるのではないのでしょうか。しっかりと注視し、意見交換を重ねる必要があると考えられます。

これ以外にも、10 時間以上 20 時間未満の短時間労働のカウント化や、長期雇用（高齢障害者の雇用継続）に対する助成金の創設、こうした企業を対象とした相談支援機関としてのナカポツセンターの新たな役割など、令和 5 年以降も様々な動きが山積しています。

このような状況下において、私たちナカポツセンターがどのような役割を担うのかを考えると、関係機関との協議を重ねていくことが重要になります。千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の持つネットワークを最大限に活用し、これらの動きに対応していきたいと考えます。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会は、千葉県における「ナカポツセンターの役割」について、県内 16 センター間での協議および関係機関の皆様との協議を通じて、千葉県のより良い就業支援体制の構築に寄与するよう取り組んでいきます。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 会長 藤尾 健二

令和4年度 第1回 スタッフ研修

『職場定着支援について～ナカポツセンターの役割を考える～』

7月22日（金）に令和4年度第1回のスタッフ研修を千葉市文化センターにて開催しました。『職場定着支援について～ナカポツセンターの役割を考える～』をテーマに、（社福）りべるたす 千葉市中央区障害者基幹相談支援センター理事長の伊藤佳世子氏、（社福）あひるの会 あかね園施設長の松尾公平氏、千葉障害者キャリアセンター センター長の藤尾氏に鼎談という形で登壇いただき、これまでのナカポツセンターの支援の歴史も振り返りながらお話をいただきました。当日は15センター、47名のスタッフが参加しました。

鼎談をお聞きした後にナカポツセンターの定着支援について、グループに分かれ意見交換も行いました。各センターの登録者や定着支援の方々が増え、また支援が多岐に渡る中で時にどこまで、どのように担っていけばいいのか迷うこともあるかと思いますが、改めてナカポツセンターの定着支援について振り返り、考えることのできる研修となりました。



いちされん 伊藤 史恵



令和4年度 第1回千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 連絡調整会議

令和4年8月26日（金）ホテルポートプラザちばにて、「センターが抱える困難事例から支援の在り方を振り返る」をテーマに連絡調整会議内で意見交換・事例発表を行いました。ふる里学舎地域生活支援センターの松橋氏、はーとふるの田中氏、ピア宮敷の鶴岡氏の3名が登壇し、松橋氏より「（ナカポツの）支援の変遷」、田中氏と鶴岡氏より「支援事例」について発表していただきました。意見交換では、ご意見やご感想、ご質問などをいただきながら、参加者の皆様とともに私どもナカポツの職員もこれまでの支援を振り返り、今後の支援の在り方を考える機会となりました。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会では、「ナカポツの役割」や「ナカポツの支援の在り方」について、県内のナカポツ16センターや関係機関の皆様との協議を通じて、千葉県のより良い支援体制を構築できるよう取り組んでいきたいと考えております。引き続き、事業運営のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



香取就業センター 岡澤 和則



特別支援学校進路に関わる先生方向けセミナーを終えて

8月24日(水)千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会内の2部会、特別支援学校とのワーキンググループと特別部会共催で、特別支援学校進路に関わる先生方向けセミナー「今だから出来る 就労支援」～就労支援の変遷～をホテルポートプラザちばにて開催しました。当日会場への来場15名とZoomによるWEB参加学校11校、ナカポツ6センター等、多くの先生方やナカポツ職員を迎え開催することが出来ました。WEBで参加された学校の中には30名程の先生方が参加してくれた学校もあり、注目度の高いテーマであったと思います。

セミナーには、千葉県立つくし特別支援学校 教頭 多田康一郎先生と、東総就業センター遠藤泰裕主任職場定着支援担当者に御登壇いただき、遠藤定着支援担当者よりナカポツセンターの定着支援における役割、主任職場定着支援担当者から見た定着支援の現状や課題、多田先生より障害者雇用の変遷、先生が進路指導主事という仕事を通して経験し感じてきたこと、思っている事や校内における連携時の課題、今後進路に携わる先生方へのエールなどを含めてたっぷり2時間、赤裸々に語って頂きました。

アンケートの回答からは、「卒業後に学校ができることは限られてくる中で、いかにして企業や支援機関にしっかりと引き継いでいけるかが求められている」「卒後の進路について、関係機関と更なる連携の必要性を感じた」等、連携の必要性を認識される意見がよせられました。

今回セミナー開催で御登壇いただきました皆様、御協力を頂きました千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の皆様、会場でのご意見やアンケート等、様々な面でご協力いただきました特別支援学校の先生方には感謝申し上げます。

来年度も、特別支援学校の先生方と共有したいテーマでセミナー等を開催したいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。

キャリアセンター 向日 宏一

センターの日常 ～中里～

当センターの所在地は、房総半島の中でも南に位置し、とにかく交通の便は非常に悪いところにあります。(全く自慢になりませんが…最南端の野島崎灯台には車で10分程であり、ドラマ「ビーチボーイズ」の撮影もしていた様な地域です)

センターは中里ワークホーム内にあり、日中は通所と入所利用者の方も合わせると80名ほどがいる施設内にあります。入所利用の方達は、施設=家庭の様なもので、朝の「おはよう」から始まり、支援から戻ってくると「お帰り」、退勤時には「お疲れ様」と声をかけてくれます。特に支援から戻ってきた時の「お帰り」と笑顔で挨拶をしてもらった時には、何度も何度も元気をもらってきました。

センターへの来所以外に、市街地にある事業所のひとつで「和麵家中里」というお蕎麦屋さんで営業時間外に面談をしたり、相談場所も工夫をしながら日々支援しています。

チーム中里は毎日「いってきます!」「いってらっしゃい」「ただいま♪」「お帰り」というやり取りをしながら、今日も支援に向かっていきます!

中里 金木 隆裕



是非お越し下さい!

営業時間外に
面談場所としても
使っています。



千葉県障害者就業・生活支援センター一覧

野田圏域 は一とふる
 〒278-8550 野田市鶴拳 7-1 野田市役所 1F
TEL 04-7124-0124

市川圏域 いちされん
 〒272-0023 市川市南八幡 5-17-11 (1F)
TEL 047-300-8630

船橋圏域 大久保学園
 〒274-0053 船橋市豊富町 690-13
TEL 047-457-7380

習志野圏域 あかね園
 〒275-0024 習志野市茜浜 3-4-6 京葉測量(株) 内
TEL 047-452-2718

千葉圏域 千葉障害者キャリアセンター
 〒261-0002 千葉市美浜区新港 43
TEL 043-204-2385

市原圏域 ふる里学舎地域生活支援センター
 〒290-0265 市原市今富 1110-1
TEL 0436-36-7762

君津圏域 エール
 〒292-0067 木更津市中央 1-16-12 サンライズ中央 1F
TEL 0438-42-1201

松戸圏域 ビック・ハート松戸
 〒271-0047 松戸市西馬橋幸町 117 ロザール松戸 109 号室
TEL 047-343-8855

柏圏域 ビック・ハート柏
 〒277-0005 柏市柏 3-6-21 柏ビル 302
TEL 04-7168-3003

香取圏域 香取就業センター
 〒287-0101 香取市高萩 1100-2 高萩福祉センター内
TEL 0478-79-6923

印旛圏域 就職するなら明朗塾
 〒289-1115 八街市八街ほ 244-62
TEL 043-488-5499



海匝圏域 東総就業センター
 〒289-2513 旭野中 3825
TEL 0479-60-0211

山武圏域 山武プリオ
 〒299-3211 大網白里市細草 3215-19
TEL 0475-71-3111

長生圏域 長生プリオ
 〒297-0012 茂原市六ツ野 2796-40
TEL 0475-44-4646

安房圏域 中里
 〒294-0231 館山市中里 291
TEL 0470-20-7188

夷隅圏域 ピア宮敷
 〒299-4504 いすみ市岬町桑田 341-1
TEL 047087-5201

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 事務局 TEL 0436-36-7762 FAX 0436-26-7090

〒292-0067 市原市今富 1110-1 障害者就業・生活支援センター／ふる里学舎地域生活支援センター
 E-mail: fg.shien@yukeikai.jp URL: http://www.chiba-centernw.com/



千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

ピア宮敷 鶴岡さんのつぶやき

私とナカボツとの出会い

「誰かナカボツセンターに異動してくれる人はいるか？」千葉の片田舎である夷隅圏域を任されるピア宮敷の会議で、施設長より我々職員へ問いかけがあった。それまで就労支援事業所の担当をしていた自分は、ナカボツセンターの役割や業務内容については理解不十分であり「何か就職に関する支援をする部署」というイメージであった。

ただ私は、以前にナカボツセンターとの繋がりが一度だけあったのを覚えていた。それは平成 22 年のジョブコーチ研修時のこと。講師陣にナカボツセンターの方がいたのである。普段私服で業務に当たっている私と違い、颯爽とスーツを着こなし就労支援のノウハウを教えて下さる姿に、当時「福祉職員はこんな風に働くこともできるのか!？」と衝撃を受けたのを覚えており、また同時に「自分もいつかこの現場で働いてみたい」と思ったのを思い出した。

そんなわけで、今は夢の一つであるナカボツセンターの支援員として働かせていただいています。ナカボツで働ける、そこで学べることに感謝です。



ピア宮敷 鶴岡 裕太

編集後記

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、朝晩は大分過ごしやすくなってきました。今年の夏もコロナの感染が拡がりましたが、感染予防しながら「夏」を感じる機会も昨年よりはあったのではないのでしょうか？

これからはやっぱり「食欲の秋」ですかね。私は育てている「安納芋」の収穫を今からワクワクしています。あっ、「大根」「白菜」もそろそろ植える準備をしないと！鍋の季節もあっという間に来そうですね。

広報部会長 金木 隆裕